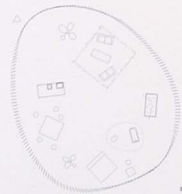


そとを感じる空間



これは建築家事務所「11」が設計しているワンルームの設計図。このシンプルなワンルームのインテリアはほぼ標準的な間取りながらも、少し異色を出して見せている。内側から外側への視線はある位置までの方向を覆っても開けていて、ある位置からは外側は全く見えない閉鎖的な空間として動く。外側から内側へ入ってくる光を調節し、視界の強い調節は採光を抑制し、調節によってほとんど内側内側に取り込んでいく。ワンルームの空間の中で別荘的な感覚はほとんどの感覚であるという。かつての建築家が標準を押し出したように、たまたま建築家によって建てられてきたように、各には異なる感じと光の調節の感覚を輸入してくれるような体験など、その調節がかけがえのないものとして感じられる空間を提案したい。壁から外側、窓の季節的な変化、日によって変化する空間的な存在をみる。

